

令和6年度 豊島区 原爆被災パネル展



会場 豊島区役所1階 としまセンタースクエア

日時 令和6年8月15日(木)～8月18日(日)

令和6年は広島・長崎での原爆被災から79年となります。
当時の記憶をつなぐため、パネル展を開催します。
映画上映もございますので、ぜひご来場ください。

パネル展示

日程 令和6年8月15日(木)～18日(日)

時間 9時(初日のみ13時30分)～17時(最終日のみ16時)

映画無料上映会

日時 令和6年8月17日(土) 14時～15時40分

(13時30分開場)

『祈り-幻に長崎を想う刻-』



©2021 Kムーブ/サクラプロジェクト

第6階岸田演劇賞受賞 第10回芸術選奨受賞

日本演劇史の金字塔、原作：田中千朱夫『マリアの首-幻に長崎を想う曲-』ついに映画化！
昭和32年(1957年)暮れ、被爆した浦上天主堂の保存を巡って騒然とする長崎。被爆のケロイドを持つカトリック信徒の女性、鹿(しか)。そして、詩集を売りながら、原爆の跡地で自分を犯した憎き男を探している忍(しのぶ)。二人は戦争の記憶と傷跡を残すため、壊れた被爆マリア像の残骸をひそかに盗み集めている。そして雪の降るクリスマスの日。マリアの首を仲間とともに盗もうとするがそこには思いがけない結末が待っていた。

- 出演 高島礼子、黒谷友香、田辺誠一、金児憲史、村田耕造、柄本明、美輪彰浩(被爆マリア像の声)
- スタッフ=監督：松村克弥 脚本：渡辺善則、松村克弥、亀和夫 統括プロデューサー：家喜正男
撮影監督：高間賢治 J.S.C. 美術：安藤 篤 音楽：谷川賢作 プロデューサー：亀和夫、城之内景子
原作：田中千朱夫『マリアの首』(戯曲) 主題歌：「祈り」(新自分風土記 I～望郷編～) 歌：さだまさし
- 制作協力：NHKエンタープライズ 製作：Kムーブ/サクラプロジェクト
- 協力：映画「祈り」を応援する会 後援：長崎市/(一社)長崎県観光連盟
- 製作年/国/上映時間：2020年/日本/110分 ■公式サイト：inori-movie.com
twitter@inori_movie facebook 映画『祈り-幻に長崎を想う刻-』